

## 金研研究会 2026 強相関物質における創発物性研究の現状と将来展望プログラム (敬称略)

### 5/15(金)

- 16:00~16:10 はじめに
- 16:10~16:50 是常 隆 (東北大) 「異常ホール・ネルンスト効果の異方性と強相関効果」
- 16:50~17:30 肥後 友也 (慶大) 「バンドトポロジを用いた磁性体の高機能化と電子デバイス応用」
- 17:30~18:00 増田 英俊 (東北大) 「らせん磁性金属におけるキラリティー自由度の制御と活用」

### 5/16(土)

- 9:30~10:10 小塚 裕介 (NIMS) 「量子常誘電体の低温エレクトロニクス応用」
- 10:10~10:50 池田 暁彦 (電通大) 「100 テスラ X 線実験による超強磁場新結晶の探索」
- 休憩(10:50~11:10)
- 11:10~11:50 北川 健太郎 (東大) 「超高压下磁気測定技術の進展：ニッケル酸化物高温超伝導体を例として」
- 11:50~12:30 橘高 俊一郎 (東大) 「磁場角度分解熱力学量測定で拓く強相関系の異方的量子現象」
- 昼休憩(12:30~14:00)
- 14:00~14:40 宍戸 寛明 (大阪公立大) 「希土類化合物の薄膜作製」
- 14:40~15:20 大熊 隆太郎 (東大) 「半導体-半金属境界における巨大応答：ファンデルワールス希土類ヨウ化物」
- 休憩(15:20~15:40)
- 15:40~16:20 軽部 修太郎 (京大) 「交替磁性の関わるスピントロニクス現象」
- 16:20~17:00 奥村 駿 (東大) 「スピントクスチャがもたらす量子幾何効果と創発機能」
- 17:00~17:40 有沢 洋希 (東大) 「低対称系における非線形熱電応答の開拓」
- 18:30~ 懇親会

### 5/17(日)

- 9:00~9:40 今城 周作 (東大) 「自己組織化有機薄膜に閉じ込められた  $\pi$  電子の強相関電子状態」
- 9:40~10:20 塩貝 純一 (阪大) 「鉄カルコゲナイド薄膜ヘテロ構造における超伝導整流現象」
- 休憩(10:20~10:40)
- 10:40~11:20 成田 秀樹 (名大) 「人工多層膜における超伝導ダイオード効果」
- 11:20~12:00 大同 暁人 (京大) 「エキゾチック超伝導体の非相反現象」
- 12:00~12:10 クロージング